

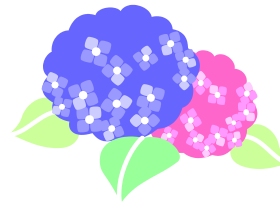
とうり さと

# 桃李の里

福島市立中野小学校 学校だより

令和2年6月2日発行 (No. 5)

文責：校長 白土 勲



## 久しぶりの全校一斉登校

初夏の候、保護者の皆様におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。  
分散登校中は、安全に登校できるための御支援、学校と家庭との学びがにつながる為の御協力等、御理解御協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

昨日、4月7日（火）以来、55日ぶりに全校一斉に子どもたちは登校することができました。  
これも保護者の皆様の御協力のおかげです。

子どもたちの表情を見てみると、うれしそうな表情が見られる反面、とまどいの表情も見られます。一斉に登校できることが、子どもたちにとって「当たり前」になるよう、子どもたちの心のケアに細心の注意を払いながら、今後も安全管理を徹底して参ります。

今後どのような状況になりましても、保護者の皆様の御意見をお聞きしながら、よりよい環境づくりに努めてまいりますので、気になったことがありましたら担任を通じて御連絡ください。  
何卒、よろしく願いいたします。



## 全ての経験が宝物

発明王のエジソンが、電球を発明するのに一万回失敗した話は有名ですよ。

しかし、エジソンは、周りからの声にかう応えたそうです。

**「私は、失敗したことはない。一万通りの上手いかない方法を見つけただけだ。」**

エジソンにとっては、全てのことが大切な経験だったし、それがあつたからこそ電球を発明することができたと思えることができているのです。

意外と私たち大人は、たくさんの経験や過去を振り返ったことをもとに、それは間違いと判断しがちですが、子どもたちにとっては、一つ一つの経験が宝物です。子どもたち自身も、失敗とは感じていないことがたくさんあります。

大人の価値観だけで失敗と決めつけるのではなく、このエジソンのように、経験したことを自分にとって有意義であると判断できる「**見方や考え方**」を子どもたちに身に付けてあげたいと考えています。

御家庭でも、物事をプラスに考えられるようなお声かけをお願いいたします。



【校長のつぶやき】

- 4年生の平林蒼来（ひらばやし そら）君は、朝の会でスピーチを行いました、久しぶりだったので緊張したと思いますが、大変立派なスピーチでした。